

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年4月18日	記入者		連絡先	780-1403	
平成18年度部名	企画部	課名	津久井町地域振興課	課長名	天野 眞一	
平成19年度部名	市民活力推進部	課名	津久井町地域自治区事務所	課長名	天野 眞一	
事務事業名	津久井町地域自治区防災資機材整備事業					
予算上の事務事業名	防災資機材整備費					
1 総合計画における位置づけ	施策コード			23120		
基本目標	「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして					
政策名	第3章 安全に暮らせる都市の実現をめざします					
基本施策名	第1節 災害に強いまちづくり					
施策名	第2施策 防災対策の強化					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	災害対策基本法 相模原市地域防災計画（旧津久井町地域防災計画）					
3 個別計画の概要	概要					
計画名	相模原市地域防災計画 （旧津久井町地域防災計画）			市域並びに市民の安全を災害から確保するため、災害に強いまちづくりの実現を目指し、災害対策に必要な施策等を計画したものの。		
計画年次	年度～	年度				
4 事業形態の区分	建築・整備・重要物品購入		5 事業開始年度	平成18年度		
6 事業概要	<p>（1）事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）</p> <p>災害時における市民のための食糧、生活資材及び防災活動機材の整備を図ることを目的とする。</p> <p>（2）対象（誰、何）</p> <p>防災資機材</p> <p>（3）平成18年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。</p> <p>防災資材の購入            ・ サバイバルフーズ 61箱            ・ 乾燥がゆ（白がゆ） 11箱            ・ 乾燥がゆ（梅がゆ） 11箱            ・ 災害救助用アスペック毛布 6箱            ・ 災害組織用救急箱 5箱</p>					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況	他自治体も同様の目的で実施している					
8 事業費の推移	〔単位：千円〕					
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	0	0	2,532	2,465	2,465	
一般財源	0	0	2,532	2,465	2,465	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	0	0	671	671	671	
事業コスト合計	0	0	3,203	3,136	3,136	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 （主たる事業名）	防災備蓄資材の購入			対象名称 と単位	防災備蓄倉庫（箇所）	
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	0	0	2,532	2,465	2,465	
対 象 数	0	0	13	13	13	
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	194,769	189,615	189,615	
前 年 度 比		#DIV/0!	#DIV/0!	0.97	1.00	

10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	備蓄食糧数（食）	指標式と指標の説明		備蓄食糧数	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	24,200.0		
目標	0.0	0.0	36,873.0	36,873.0	36,873.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	65.6		
11 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	食糧備蓄目標充足率（%）	指標式と指標の説明		食糧備蓄数/目標備蓄数×100 目標備蓄数=1日3食×3日分×4,097（避難所収容可能人員数）=36,873	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	65.6		
目標	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	65.6		
12 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性〔有・無〕					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
13 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
拡充・充実	<input checked="" type="checkbox"/>	・拡充・充実		被害想定に応じた備蓄数を確保する必要がある。また、合併に伴い、被害想定の見直しを行い、新たな備蓄目標の設定を行う必要がある。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
14 成果向上及び効率性を高めるための方策			15 課題として認識されたこと		
地震等の自然災害発生時における住民の食糧備蓄をはじめとした防災意識の普及を図る必要がある。			備蓄食料等の賞味期限を考慮した計画的な購入を図るなどの備蓄目標数を常に確保する必要がある。		
16 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		地域防災計画の見直しの中で、検討を図ること。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			